

1 実施体制の整備

- 22年4月 EV開発センターの人員体制整備
 - ・ 佐藤員暢氏がセンター長に就任、担当研究員を配置
- 22年11月 EV開発センター実験棟完成
 - ・ 実験棟改修の完了、研究機器等の整備完了
- 23年5月 EV事業化アドバイザーをセンターに配置



2 意識啓発活動

- 22年4月 EV開発プロジェクト概要説明会の開催（県内3カ所）
- 22年6月 オープニングセミナーの開催（アイテムえひめ）

3 EV開発センターによる研究開発

- 22年5月 愛媛大学、徳島工業短大とEVに関する協定等を締結
 - ・ 共同研究の実施や、双方の人材育成面での連携が目的
- 22年8月 電動バイクの開発に着手
 - ・ (株)ピューズとの共同研究として、平成22~24年の3年計画で実施
- 22年度 愛媛大学と共同でサツマイモ植付機の電動化を実施
- 22年度 愛媛大学とEVの共同研究やインフラの調査研究を実施
- 22年10月 改造電気自動車試作1号車（軽乗用車）完成
 - ・ 試作には、公募により決定した整備士（8社、10名）が参加
- 23年6月 改造電気自動車試作2号車（軽商用車）完成
 - ・ 完成後は、実証試験を兼ねて公用車として使用
- 23年度 井関農機(株)及び愛媛大学と電動トラクターの開発を実施
 - ・ 3者で共同研究契約を締結し、試作機を完成
- 23年度 愛媛大学と電力需給制御システムの開発に着手
- 随時 企業と共同研究を実施



4 EV開発センターによる技術講習

- 22年12-1月 技術セミナーを開催（県内3カ所）
 - ・ 整備事業者等を対象に、改造技術や改造申請等に関する講習を実施
- 23年12月 技術研修会を開催（県内2カ所）
 - ・ 改造電気自動車の安全対策に関する研修



5 その他

- えひめ産業振興財団の助成を受け、4社が改造電気自動車を試作
- 県内数社が改造電気自動車を試作し、研究所が技術・事業化指導
- 渦潮電機(株)がトリトンEVテクノロジー(株)を設立しEV事業に参入
 - ・ 23年8月からテクノプラザ愛媛に入居し、センターと共同研究
- 24年1月 三共オートサービス(株)が愛媛銀行に改造電気自動車を納入
 - ・ ビジネスとして改造電気自動車を受注・製作し、納入したケースは県内初

